

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年3月19日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年3月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【窒素ガス分離装置(A)の自動停止について】 窒素ガス分離装置(A)の運転中、「窒素ガス(A)機器異常」の警報が発生し自動停止。 ドライヤーの故障が判明したため、修理を実施する。 なお、窒素ガス分離装置(B)は運転中、非常用窒素ガス分離装置は待機中であり、原子炉格納容器内圧力、水素濃度等のパラメーターに有意な変動なし。	G II	3月15日
2	【5号機 タービン建屋電気盤室のストームドレンサンプピット天板の腐食について】 タービン建屋電気盤室のストームドレンサンプピット天板の腐食を確認。 天板修理を実施する。	G III	3月14日
3	【5号機 タービン建屋電気盤室のストームドレンサンプポンプ固定ボルトナットの腐食について】 タービン建屋電気盤室のストームドレンサンプポンプ固定ボルトナットの腐食を確認。 ボルトナット交換を実施する。	G III	3月15日
4	【第二セシウム吸着装置コースフィルター(B)出口圧力計の指示不良について】 第二セシウム吸着装置コースフィルター(B)出口圧力計の指示不良を確認。 圧力計交換を実施する。	G III	3月15日